



「宮崎市男女共同参画基礎講座」(全3回・第2回目)

～男女共同参画の基本的な考え方を学ぶ～を開催しました！！

～主催:宮崎市男女共同参画センターパレット～

令和元年は、男女共同参画社会基本法が施行されてから20年の節目であり、国においては、男女の人権が尊重され、社会経済情勢の変化に対応できる豊かで活力ある社会の実現のため、性別で役割や制限を設けることのない社会づくりを目指しています。

宮崎市男女共同参画センターでも、宮崎市の男女共同参画社会づくり条例及び2019年度からスタートしました第2次宮崎市男女共同参画基本計画を基に基本目標1「男女共同参画社会の形成に向けた意識づくり」の重点分野①「男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直しと意識改革」を意識し「性別にかかわらず ひとりひとりが輝き 思いやりのあるまち」の実現に取り組んでいるところです。しかしながら、長い時間をかけて形作られてきた性別に基づく固定的な役割分担意識は、まだまだ、男女共同参加社会の実現への大きな妨げとなっています。

先週に引き続き、幅広い市民の方々を対象とし、人材育成とともに本市の男女共同参画社会づくりの推進を図るため、「宮崎市男女共同参画基礎講座」を開催しました。第2回目となる2月1日の講座では宮崎市男女共同参画社会づくり条例の制定に大いに助言をいただきました、鹿児島県男女共同参画審議会会長でありオフィスピュア代表たもつゆかり氏を講師にお招きし、「男女共同参画の基本的な考え方」をご講話いただきました。3時間に渡る講座では、歴史的背景、男女共同参画の法的枠組や条例、基本理念などをたもつ先生に丁寧に教示いただき、現代においても根強く残る「固定的性別役割分担意識」を変えていく深い学びの機会となりました。

《参加者の感想（一部）》

- 自分自身が当たり前と思って、あまり意識していないことが多くあった。不勉強だと思いました。もっと社会の動きに関心を持たなければと思いました。
- 「男女の人権の尊重」の基本原則を学ぶことで、日常に戻るとついつい意識することを忘れてしまうことが改めて学べました。ジェンダーの問題はまだ社会に根深くあり、皆がたくさん勉強していけないと解決していかないとします。意識し、常に考える事の大切さを学びました。
- 「事実上の平等」を理解できる様に努力したい。ジェンダー平等、個人の尊重等理解できた。
- 一つ一つ解り易い講座でした。色々な言葉を丁寧にゆっくり話してくれたので聞きやすかった。
- “personal is social”という言葉は個人と社会繋がりを感じ、好きな言葉の1つになりました。
- なかなか頭ではわかっていても現実的には「男性はこうあるべき」「女性は…」という観念が残っており、言動が改められない部分があり反省しました。

- 講 師 たもつ ゆかり 氏 (オフィスピュア代表)
- 場 所 宮崎市男女共同参画センター「パレット」視聴覚室
- 日 時 令和2年2月1日(土) 13:00～16:00
- 参加人数 23名